



多摩市総合計画 市民ワークショップ

令和4年10月

【お願い事項】

1. 受付にて出席登録をお願いします。
2. 受付でお伝えしたテーブル番号の空いている席にご着席ください。
3. ネックストラップに本日呼ばれたい名前(ニックネームなど)をご記載し、首からお下げください。

他の参加者の方に見やすいように、「はっ
きりと、大きく」書くのがポイントです！

例



4. 本日のワークショップは、記録・広報用に写真を撮らせていただきます。支障がある場合は、お手間をおかけしますが、**事務局までお声がけいただけますようお願いいたします。**

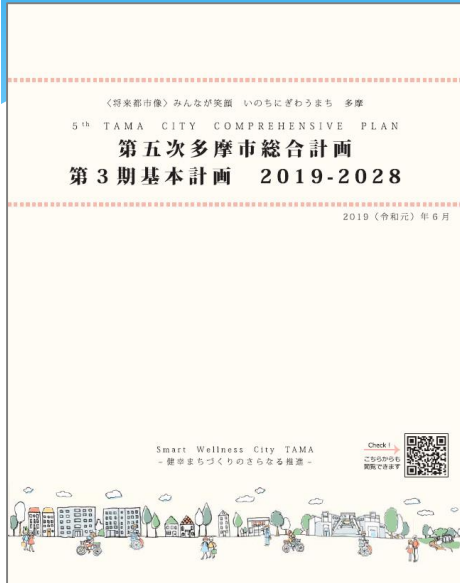
かい かい

あい さつ

開会の挨拶

ほんじつ しゅし
本日の趣旨

多摩市総合計画を見たことはありますか？



(3) 全体構想

基本構想

基本構想は約20年後の多摩市が目指すまち姿を画したものであり、まちづくりの基本理念のもと多摩市の将来都市像を目指すための方向性を示します。

まちづくりの基本理念

基本構想の方向性として、今後20年間の多摩市をまちづくりの軸となる考え方として、3つの基本理念を設定しました。

- 1 市民主体による新しい地域社会の創造
- 2 豊かなまちづくりの継承
- 3 自立可能な都市づくり

持続可能なまちづくり

多摩市の将来のあるべき姿を市民・議会・行政が共有するものとしてイメージしやすい言葉で表現しました。

みんなが笑顔 いのちがにぎわうまち 多摩

目指すまちの姿

将来都市像が実現したときの姿を、4つの観点から6つの「目指すまちの姿」に引き分けて表現しました。

市民の暮らし	市民の力	活力ある都市	環境
①子育て・子育てを安心して暮らすことのできるまち	②安心して暮らすことのできるまち	③安心して暮らすことのできるまち	④安心して暮らすことのできるまち
⑤安心して暮らすことのできるまち	⑥安心して暮らすことのできるまち	⑦安心して暮らすことのできるまち	⑧安心して暮らすことのできるまち

「目指すまちの姿」の実現に向けた基本姿勢

「目指すまちの姿」を実現していくための取組姿勢を2つ定めました。

- 1 市民主体のまちづくりの推進
- 2 持続可能なまちづくりの推進

基本計画

基本計画は基本構想に定めた「目指すまちの姿」を実現するための方向性や取組、市民が果たすべきことである取組、財政の取組、財源を示します。

健康まちづくりのさらなる推進

分科別計画

健康まちづくりのさらなる推進

① 健康まちづくりのさらなる推進

② 健康まちづくりのさらなる推進

③ 健康まちづくりのさらなる推進

④ 健康まちづくりのさらなる推進

⑤ 健康まちづくりのさらなる推進

⑥ 健康まちづくりのさらなる推進

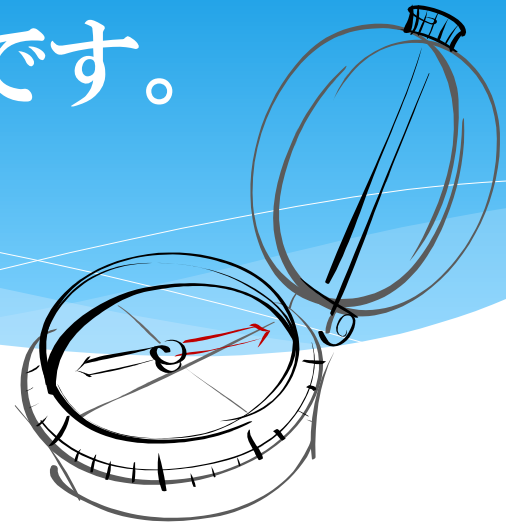
⑦ 健康まちづくりのさらなる推進

⑧ 健康まちづくりのさらなる推進

- ◆ 多摩市の将来都市像
- ◆ それを実現する施策メニュー

- 3 主な施策の方向性と今後4年間の重点的な取組**
- (1) 子育てのための支援
- 1 子育て世代の育休取得の促進 (視覚2-1、視覚2-2)
 - 2 子育て支援の充実
 - 3 子育て世代の育休取得の促進
 - 4 子育て世代の育休取得の促進
 - 5 子育て世代の育休取得の促進
 - 6 子育て世代の育休取得の促進
 - 7 子育て世代の育休取得の促進
 - 8 子育て世代の育休取得の促進
- (2) 子どもの人権の確保
- 1 児童虐待の防止と早期発見 (視覚2-3)
 - 2 子どもの権利の確保
 - 3 子どもの権利の確保
 - 4 子どもの権利の確保
 - 5 子どもの権利の確保
 - 6 子どもの権利の確保
 - 7 子どもの権利の確保
 - 8 子どもの権利の確保
- (3) 子どもの権利の確保
- 1 子どもの権利の確保
 - 2 子どもの権利の確保
 - 3 子どもの権利の確保
 - 4 子どもの権利の確保
 - 5 子どもの権利の確保
 - 6 子どもの権利の確保
 - 7 子どもの権利の確保
 - 8 子どもの権利の確保

市民と行政の共通の目標として、まちづくりを進める上での根幹となる計画です。



市民のみなさんをはじめ、多摩市に関わるすべての人々と行政とで作り上げ、共に推進していくもの。

(3) 全体構成図

基本構想

基本構想は概ね 20 年後の多摩市が目指すまちの姿を表したまちのビジョンです
まちづくりの基本理念のもと多摩市の将来都市像や目指すまちの姿などを示します

まちづくりの基本理念

基本構想のバックボーンであり、今後 20 年間の多摩市のまちづくりにおける最も基本となる考え方で、3 つの基本理念を設定しました

- 1 市民主権による新しい地域社会の創造
- 2 豊かなまちを次代へ継承
- 3 自立的な都市経営

将来都市像

多摩市の将来のあるべき姿を市民・議会・行政が共有するものとしてイメージしやすい言葉で表現しました

みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩

目指すまちの姿

将来都市像が実現したときのまちの姿で、4 つの視点と 6 つの「目指すまちの姿」及びその取組の方向性を示しました

市民の暮らし	市民の力・地域の力	活力ある都市		環境	
①子育て・育ちをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち	②みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち	③みんなが楽しく、いながら地域づくりを進めるまち	④働き、学び、遊び みんなが活気と魅力を感じるまち	⑤いつまでもみんなが住み続けられる安全で快適なまち	⑥人、自然、地球 みんなで環境を大切にするまち

目指すまちの姿を具体化し、まちづくりの方向性を示す

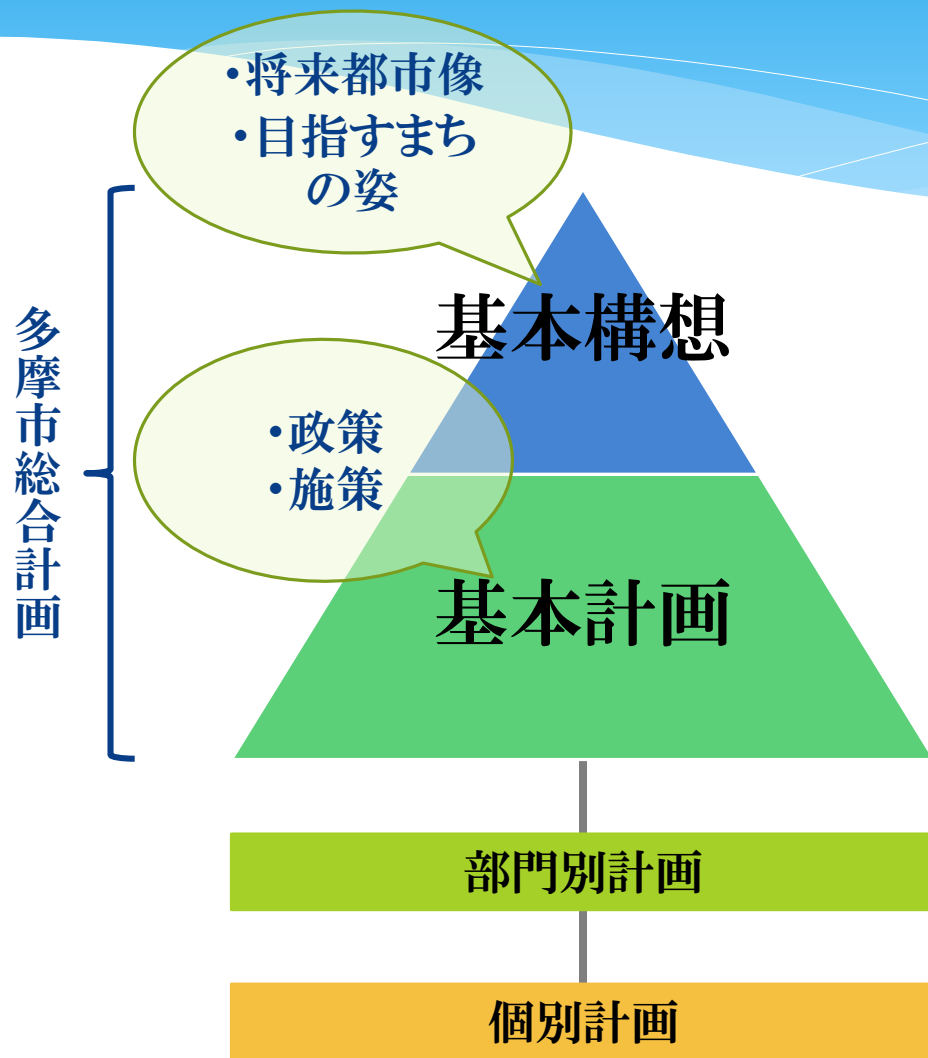
「目指すまちの姿」の実現を支える

「目指すまちの姿」の実現に向けた基本姿勢

「目指すまちの姿」を実現していくための取組姿勢を 2 つ決めました

- 1 市民主体のまちづくりの推進
- 2 持続可能な質の高い行政運営の推進

多摩市総合計画は、市政・地域づくりの最上位に位置づけられる計画です。



市民の将来に対する想いを、
次の計画に繋がりたいと考えています。

未だ見ぬ
未来へ

多摩市
総合計画
(第五次)

多摩市
総合計画
(第六次)

令和5～令和14年度
(10年間)

令和4～5年度
をかけて策定

本日は、みなさんが思い描く“**未来の多摩**”について、様々なアイデアを出して頂ければ幸いです。

多摩の魅力



多摩への思い、願い

➡ 新しい多摩市総合計画に盛り込むアイデアとして活かします。

みなさんのアイデアは、総合計画における「**基本構想**」の特に将来都市像と呼ばれる部分の検討材料とさせていただきます。

令和4年度

令和5年度

基本構想の策定

基本計画の策定

市民
ワークショップ

施策検討
ワークショップ

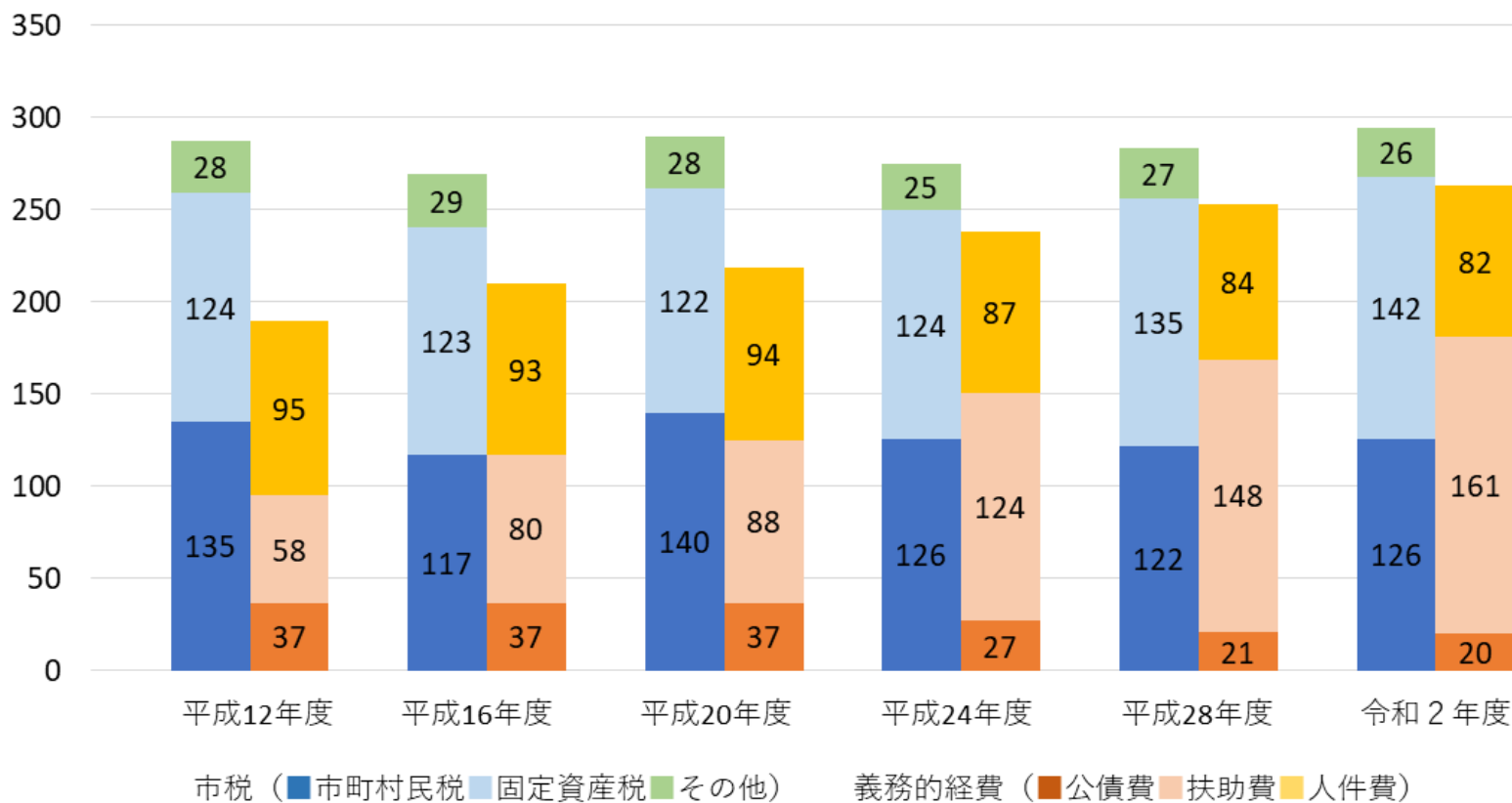
た ま し げん じょう か だい

多摩市の現状と課題

本市の財政動向

税収がほぼ横ばいである一方、義務的経費では扶助費が増加し続けています

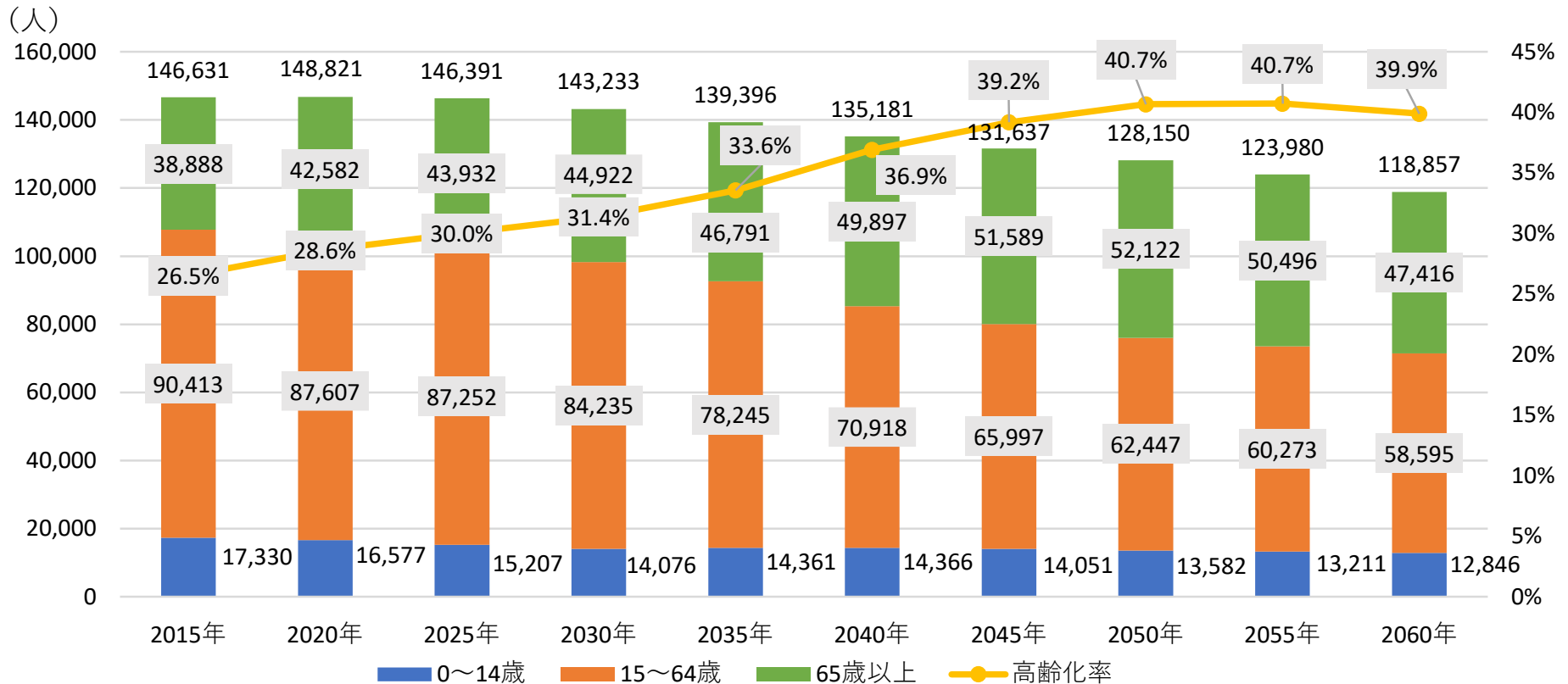
(億円)



多摩市の市税収入・義務的経費の推移(一般会計決算)

本市の人口動向

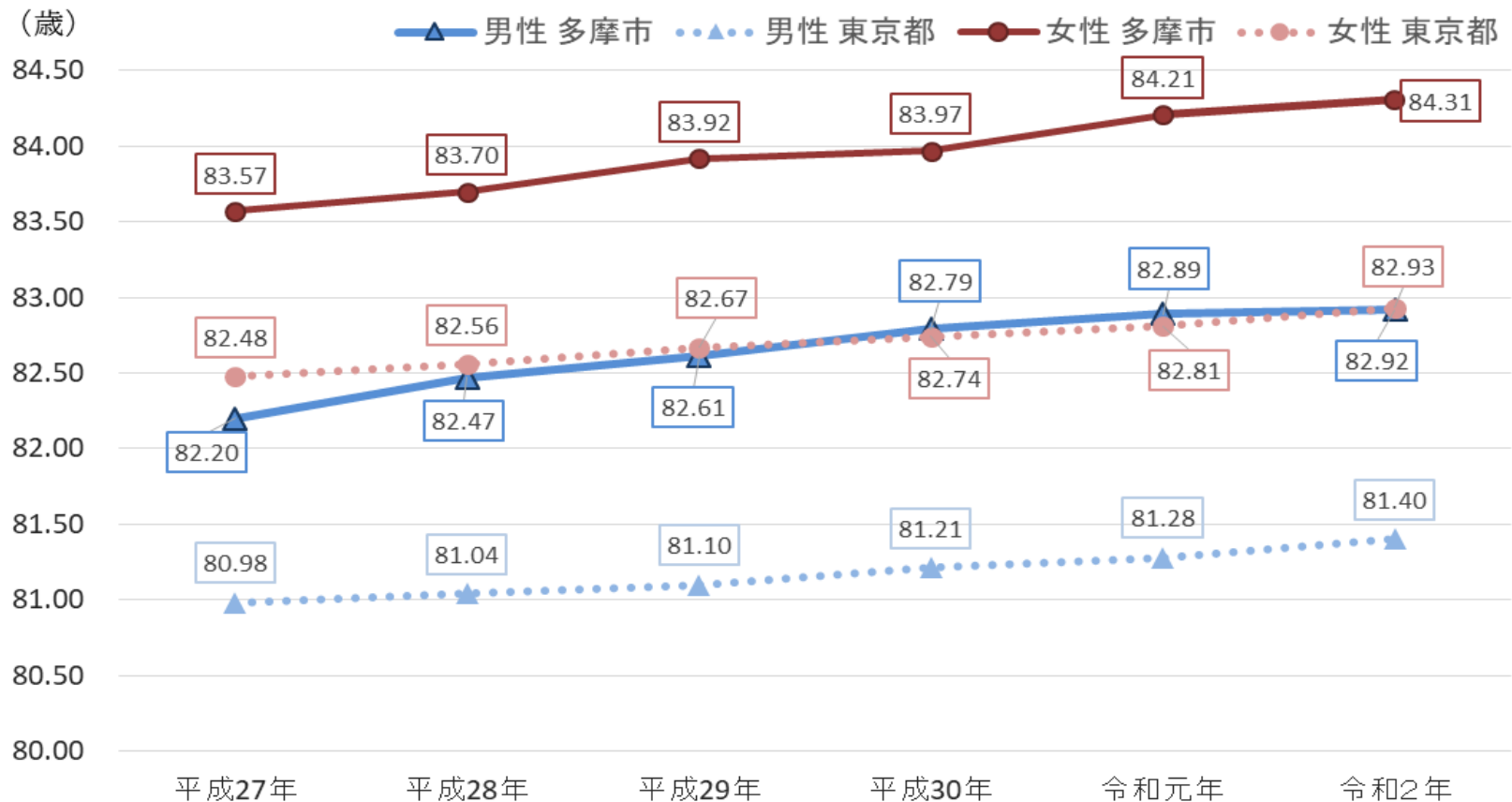
総人口は今をピークに減少段階に入り、子ども人口と生産年齢人口が減少し、高齢化率は上昇すると予想されます



多摩市の将来展望人口(「多摩市人口ビジョン」より)

本市の健康寿命

「65歳健康寿命(要支援1)」は東京都の平均を上回り、緩やかに上昇しています



「65歳健康寿命(要支援1)」は、65歳以上の人々が、要支援1以上の認定を受けるまでの状態を「健康」と考え、その認定を受けた年齢を平均的にあらわしたもの

**ワークショップを
スタートします!!!**

ワークショップのテーマは以下の3点で、最後にグループごとに全体発表していただきます

①多摩市の
良さ

多摩に住んでいて、良かったと思うことは？
また、他のまちにはない、“多摩らしさ”とは？

②理想の
未来像

10年後の多摩市はどんなまちになっていて欲しい？

③将来都市像
(標語)

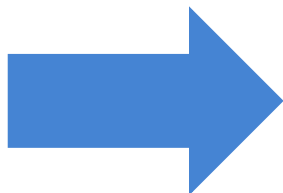
多摩市の将来都市像(標語)は？
そのために取り組むべきことは何か？

じ こ しょう かい
自己紹介

グループごとに一人ずつ、①お名前、②参加した理由、③多摩で好きな場所・お店などを紹介してください。

- お名前
- 参加した理由
- 多摩で好きな場所・お店など

1人あたり
30秒程度



終了したグループは、グループメンバーとの交流をさらに深めてください。

エチケットを守って、気持ちよく話し合ってください。

人の話をよく聴きましょう！

発言を否定したり非難するのはやめましょう！

あなたの経験や考えを積極的に話しましょう！



テーマに意識を集中して話し合しましょう！

皆さんが平等に話せるように、短く簡潔に話すよう心がけましょう！

発言したことは模造紙にどんどん書き込みましょう！

だい

第1ラウンド

第1ラウンドのテーマはこちらです。

多摩に住んでいて、良かったと思う
ことは何ですか？

また、他のまちにはない、“多摩らし
さ”とは何でしょうか？

考える際のヒント

・ライフステージ別に考えてみる

子ども、学生、大人

・シチュエーションで考えてみる

住むまち、暮らすまち、働くまち、遊びに行くまち

・さまざまな視点から考える

もの、こと、場所、人

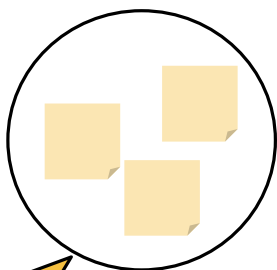
15分間

目の前の模造紙の準備をしてください。

模造紙に大きな枠を書いてください

多摩市に住んでいて、
良かったと思うこと

ほかのまちにない“多摩らしさ”



似た意見はグループ
ングしてください

意見は付箋に書いて、模造紙に貼って
ください

※一つの付箋には一つの意見を書いて
ください

※話し合いの最中も思いついたことがあ
ればどんどん書き出してください

だい

第2ラウンド

第2ラウンドのテーマはこちらです。

「多摩市の理想の未来像」 10年後の多摩市は どんなまちになっていて欲しい？

考える際のヒント

- ・第1ラウンドで出た魅力や特徴をさらに伸ばす視点
- ・現在、不足していることや課題を改善する視点

・考えに詰まったら、以下の分野ごとに考えてみる

- ①子育て、②医療・福祉、③コミュニティ・文化、④産業振興、⑤防災・防犯・都市基盤、⑥環境

15分間

第1ラウンドとは別の模造紙の準備をしてください。

模造紙に書いてください



未来に向けて重要か



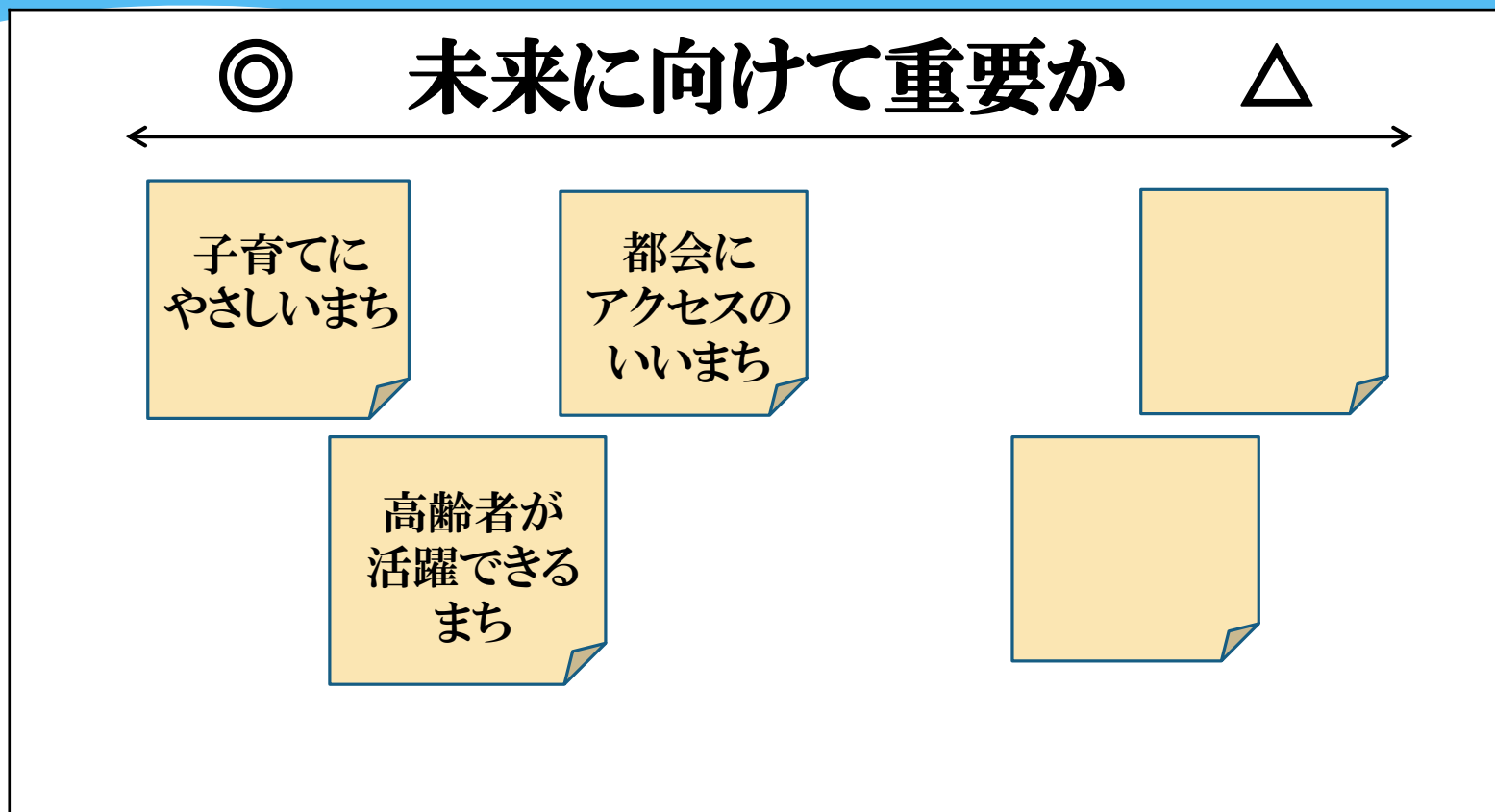
意見は付箋に書いて、模造紙に貼ってください

※一つの付箋には一つの意見を書いてください

※話し合いの最中も思いついたことがあればどんどん書き出してください

似た意見は近くに集めてください

話し合いの後、付箋を重要かどうかで並べ変えてください。



3分間

きゅうけい
休憩

○分間
○時○分まで

だい

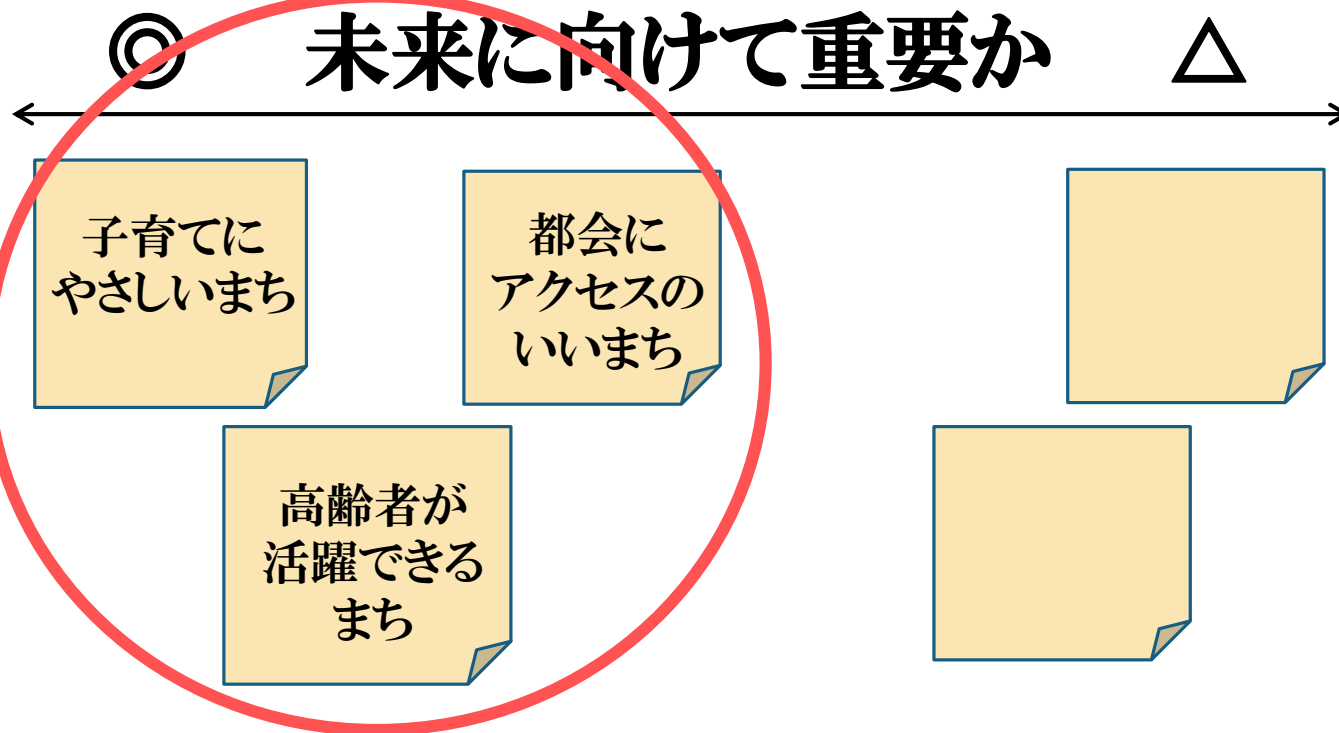
第3ラウンド

第3ラウンドのテーマはこちらです。

多摩市の将来都市像は何（標語）で、
そのために取り組むべきことは何か？

25分間

まちの将来を文章で表現します。

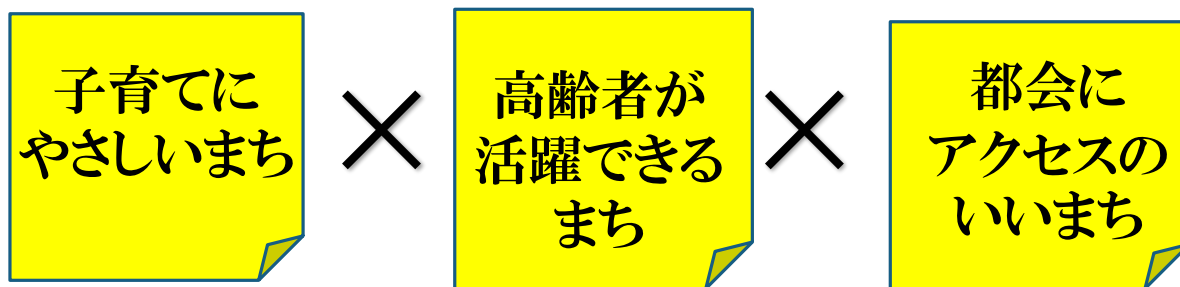


重要な項目を複数選択してください。

多摩市の将来都市像を、1グループにつき一つ考えてください。

＜標語づくり(文章化)の方法＞

1. さまざまな組み合わせにチャレンジしてみましょう。
2. 多摩市らしさを意識して、魅力的なフレーズを考えてみてください。



＜例＞

『元気に遊ぶ子どもも、都心に勤める若者も、
第二の人生を楽しむ高齢者も
皆が互いを助け合い、輝くことができるまち、多摩』

【参考】「将来都市像」現在の計画では？

第五次多摩市総合計画第3期基本計画
14ページ

第2章 将来都市像

多摩市ではこれまでに「太陽と緑に映える都市」（第一次～第三次）、「市民が主役のまち 多摩」（第四次）を将来都市像として掲げ、まちづくりを推進してきました。これらの都市像を踏まえた上で、さらに一歩進んで、ここに暮らす全ての市民が自然や生物と共生し、各々の個性を発揮するとともに、互いを尊重し支え合いながら、市民が主体となったまちづくりを進めていくために、第五次総合計画においては、将来都市像を次のように定めます。

みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩

「みんなが笑顔」は、安全で安心して快適に暮らすことができるまちの中で、全ての市民がいきいきと幸せに日々を過ごしている状態を表します。また、「いのちにぎわう」という言葉は、生物の多様性を表すとともに、多摩市で生活する子どもから高齢者、障がい者なども含めた全ての人々や動植物など全ての生命が、それぞれの輝きを放ち、互いに関わり合いながら共存すること、海外や日本全国から集った人たちによる多文化の共生、拠点地区を中心とした活力にあふれたまちの賑わいなど、様々な意味を含んでいます。

【参考】「将来都市像」を描いた他都市の事例

青梅市

みどりと清流、歴史と文化、ふれあいと活力のまち 青梅
—ゆめ・うめ・おうめ—
(第6次青梅市総合長期計画)

府中市

きずなを^{つむ}紡ぎ 未来を^{ひら}拓く心ゆたかに暮らせるまち 府中
(第7次府中市総合計画)

羽村市

まちに広がる笑顔と活気もっど！くらしやすいまち はむら
(第六次羽村市長期総合計画)

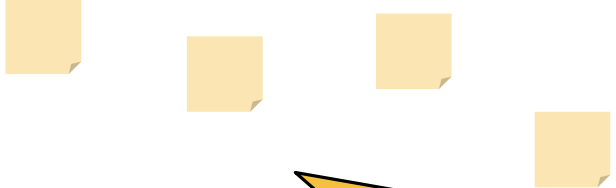
稲城市

緑につつまれ 友愛に満ちた市民のまち 稲城
みんなでつくる笑顔と未来
(第五次稲城市長期総合計画)

第2ラウンドとは別の模造紙の準備をしてください。

模造紙に大きな枠を書いてください

標語は模造紙に直接、大きく書いてください

多摩市の 将来都市像	○○○○
実現のために 取り組むべきこと	

取り組むべきことは付箋に書いて、模造紙に貼ってください

※一つの付箋には一つの意見を書いてください

※話し合いの最中も思いついたことがあればどんどん書き出してください

ぜんたい はっぴょう

全体発表タイム

作成した標語(文章)について、どのような思いを込めたのか説明してください。

また、将来像実現のために取り組むべきことについて、特に重要なことを2つまで発表してください。

1グループ
2分間

本日はありがとうございました。 アンケートにご協力ください。

多摩市総合計画 市民ワークショップ アンケート

本日は、「多摩市総合計画 市民ワークショップ」にご参加いただき、ありがとうございました。
皆様のご意見を今後の運営に反映していくため、アンケートにご協力をお願いします。

1. 最初に該当する性別及び年代に○をつけてください。

・男 ・女 ・その他
・10代以下 ・20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代以上

2. 本日参加された感想をお聞かせください（該当項目に○をつけてください）。

質問項目	選 択 肢				
本日のワークショップはお楽しみだけでしたか？	1 楽しめた	2 やや楽しめた	3 どちらとも言えない	4 あまり楽しめなかった	5 楽しめなかった
本日のワークショップでは、ご自分の意見を十分に発言できましたか？	1 発言できた	2 おおむね発言できた	3 どちらとも言えない	4 あまり発言できなかった	5 発言できなかった
本日のワークショップの話し合いの時間（長さ）は、いかがでしたか？	1 長かった	2 やや長かった	3 ちょうど良かった	4 やや短かった	5 短かった
本日まで参加いただいたことで、多摩市のまちづくりに対する関心が高まりましたか？	1 高まった	2 やや高まった	3 どちらともいえない	4 あまり変わらなかった	5 全く変わらなかった
今後、市民参画の機会がありましたら、また参加したいと思いますか？	1 参加したい	2 できるだけ参加したい	3 どちらとも言えない	4 あまり参加したくない	5 参加したくない

3. 本日のワークショップに対して、気づいたことや感じたことがあればお聞かせください。

アンケートは以上になります。ご協力ありがとうございました。